



# Weekly Report

創立: 1980年(昭和55年)1月10日

会長: 大島 浩嗣

幹事: 稲葉 徹

会報委員長: 高木 勝

例会日: 毎週木曜日 PM12:30~

例会場: ヒルトン名古屋

事務局: 460-0008

名古屋市中区栄1丁目3-3

ヒルトン名古屋910号

TEL: 052-211-3803

FAX: 052-211-2623

Mail: 2760nagoya@mizuho-rc.jp

URL: http://www.mizuho-rc.jp/

CELEBRATE ROTARY

2004~2005年度 国際ロータリーのテーマ ロータリーを祝おう 2004~2005年度 R.I.会長グレンE・エステス・シニア

## 第1190回例会

~識字率向上月間~

2004年7月22日(木) 晴 第4回

- 司 会: (入江 理会場委員)
- 体 操: ストレッチング(倉澤 寛会場委員)
- 斉 唱: 「日も風も星も」
- ゲ ス ト: 青少年交換学生 鈴木貴奈理様  
(お母様: 鈴木道子様)
- ビ ジ タ ー: 名古屋ロータリークラブ 青木泰樹君 他1名  
(八木沢幹夫親睦活動委員紹介)

### 副会長挨拶

館 健吾副会長

今日は大島会長の代わりに挨拶をさせていただきます。大島会長は非常に真面目な話が多いので、私はソフトな話をさせていただきたいと思っています。ロータリー活動も30年近くやっておりますと、いろいろな思い出があります。それを会長のお休みの時に話をさせていただきたいと思います。



ロータリークラブにはGSE交換研修生という制度があり、一時なくなりましたが、数年前に再開されております。今から25年前、カナダより研修生が来日された時、私はホスト役を務めました。その時のメンバーは、弁護士、建築家等たくさんの職業の方がいらっしゃいました。当家にホームステイされたのは弁護士と建築家の方でした。私も独身でしたがちょうど家内と婚約をしておりましたので、二人でお世話をさせていただきました。それが縁で新婚旅行はカナダへ出かけました。カナダでは弁護士さんに建築家の別荘へ連れて行ってもらい、そこで釣りをしたり、バーベキューをしたり大変楽しく過ごしました。

その時に私はロータリーのメーキャップに行きたいと言いますと、弁護士さんが例会に連れて行ってくれました。開始前、参加されている皆さんはカクテルを飲んだり、談笑をして、それから例会が始まりました。その時はジョーク大会をやることになり、私も一番遠方から来たお客様ということで審査員を頼まれました。やはり国柄が違くと、ロータリーのスタイルも違って、みんな楽しそうに例会に参加していました。その他のいろいろな国でのメーキャップの経験がありますが、また機会がありましたら思い出話をしたいと思います。

### 幹事報告

稲葉 徹幹事

- ・本日「第1回クラブ奉仕協議会」を9F「ことぶきの間」にて開催致します。関係各位はご出席をお願いします。

- ・次週7月29日(木)は「親睦例会」です。18時00分よりノリタケの森レストラン「キルン」にて開催されます。なお、当日予定されていた新入会員研修会は新入会員がみえませんでしたので延期させていただきます。
- ・本日メールボックスに本年度のクラブ計画書が入っています。住所、電話番号等の訂正がありましたら、事務局までお知らせ下さい。
- ・本日メールボックスに本年度の緊急連絡網が入っていますのでご確認をお願いします。
- ・本日メールボックスにガバナー公式訪問4RC合同例会のご案内が入っています。出欠のお返事は7月30日(金)迄ですのでよろしくをお願いします。

### 臨時例会変更のお知らせ

名古屋西RC		8/12(木)※		
名古屋南RC	8/4(水)	8/11(水)※		
名古屋北RC		8/13(金)※		
名古屋東RC			8/16(月)※	
名古屋守山RC		8/11(水)※		
名古屋みなとRC				
名古屋東南RC		8/11(水)※	8/18(水)	
名古屋中RC		8/9(月)※		
名古屋和合RC		8/11(水)※		
名古屋名東RC		8/10(火)	8/17(火)※	8/24(火)
名古屋名北RC		8/11(水)※		
名古屋千種RC		8/10(火)※		
名古屋大須RC			8/19(木)	
名古屋栄RC	8/2(月)	17:00~18:00	8/16(月)※	
名古屋名南RC			8/17(火)※	8/24(火)
名古屋名駅RC		8/11(水)※		17:30~18:30
名古屋昭和RC		8/9(月)※	8/16(月)	
名古屋西南RC		8/12(木)※		
名古屋錦RC		8/10(火)※		
名古屋東山RC				
名古屋空港RC			8/16(月)※	8/23(月)
豊山一城北RC			8/17(火)	8/24(火)
西春日井RC			8/17(火)※	

(注)※は休会につきビジター受付はありません。

### 出席報告

佐藤一郎出席委員長

会員75名 出席56名 (出席計算人数57名)

出席率80.70%

7月15日は補填により 91.23%

7月8日は補填により 89.47%

7月1日は補填により 96.49%

### ニコボックス

岩田吉廣ニコボックス委員

- ・(1)7月は私の誕生日です。(2)先週はホームクラブ出席100%の記念品ありがとうございました。 田中 隆義君

・7月15日は結婚記念日でした。 **高須 洋志君**

・7月28日は家内の誕生日です。野崎さん、先日は相撲を  
ありがとうございました。 **平野哲始郎君**

・今日7月22日は妻の誕生日です。 **大江 健一君**

・家内にお花を有難うございました。すてきな年齢に驚きま  
す。 **天野 正明君**

・会員増強にご協力を！ **大和 哲郎君**

・先日、森恒夫さんに尾瀬をご案内いただきました。大変よ  
い思い出になりました。森さんの健脚にはびっくりしまし  
た。 **岩根 敬泰君**

・7月17日は家内の誕生日でした。お花を有難うございま  
した。何歳か恐ろしくて聞くことができません。 **松波 恒彦君**

・本日は大島会長の代わりに挨拶させていただきます。

**館 健吾君**

・親睦ゴルフコンペ、急に行けなくなりました。すみません。

**亀井 直人君**

・昨日はゴルフ部例会お世話になりました。高村さん夜遅く  
迄有難うございました。 **内田 久利君**

・岩田吉廣さんがニコの委員とは知りませんでした。頑張っ  
て下さい。 **野崎 洋二君**

・暑中お見舞い申し上げます。

**守谷 巖樹君 岩本 成郎君 嶺木 一夫君  
大川 嘉成君 八木沢幹夫君**

## 委員会報告

### <クラブ会報委員会:高木 勝委員長>

ウィークリーの製本を一括して外注に出しますので、  
ご希望の方は8月5日(木)迄に、事務局へお持ち下さい。

### <親睦活動委員会:岩田修司委員長>

来週の木曜日はノリタケの森 レストラン「キルン」にて  
親睦夜間例会を開催します。

### <出席委員会:佐藤一郎委員長>

連続5年100%出席  
細川達也君 内田久利君



館副会長より記念品を贈呈  
された内田久利君

## 米山功労者表彰



2度目の米山功労者になられた高須洋志君に、  
館副会長より認証状が授与されました。

## 青少年交換学生鈴木貴奈理様紹介

稲葉 徹幹事

現在中京大付属中京高校の2年生です。青少年交換留学生と  
してペンシルバニア州ピッツバーグのカーネギーRCがホス  
トRCとなり、モントアハイスクールに1年間留学します。

8月15日に出発予定となっております。

## 鈴木貴奈理様挨拶

8月より青少年交換留学生としてアメリカ  
のピッツバーグに留学させていただくこと  
になりました。出発まで1ヶ月を切り、準備  
に追われています。また、部活動のチアリー  
ダー部で国際大会に出ることになり、そち  
らも忙しくなってきました。留学という  
貴重な機会を無駄にすることなく、いろいろな経験をした  
いと思いますので応援よろしくをお願いします。



館副会長より鈴木貴奈理  
様に瑞穂RCのバナーが  
贈呈されました。

## 卓話

会員増強委員会:高須洋志君

## アルピニズムとフリークライミング

初め山に登るのは信仰の対象、もしくは  
は測量をする目的で登っていました。で  
すがある時期から山に登ることが目的と  
なってきました。ヨーロッパの最高峰モ  
ンブランは、今から220年程前に初登頂  
され、1865年にはマッターホルン、しば  
らくの間は初登頂を狙う時代となります。  
自分の回りに初登頂の山がなくなると登る方法が変わり、よ  
り難しい方法、より高い山へ登ると言うことになってきます。  
より難しい方法といいますが、ヨーロッパですとアルプスの3  
大北壁をいかにして登るかというものです。様々な道具と技  
術を駆使し、困難な自然条件を克服し、何名かの方が登頂を成  
功させました。一方、日本におけるアルピニズムは昭和30  
年代~40年代にかけ最盛期を迎えます。登山の対象となった  
代表的な山は穂高、剣、谷川岳などです。岩場や壁など登山が  
困難な場所を経て頂上を目指すようになりました。その後、そ  
ういった場所が登られるとさらに困難な方法を目指すようにな  
り、ヒマラヤを無酸素で登頂する、冬の気象条件の厳しい時  
期に登る、単独で登頂するなどハイリスクな登り方をするよ  
うになりました。

日本においては困難な場所を経ての登山が収束を迎え、フ  
リークライミングというものが出てきました。発祥はアメリ  
カで、ヨーロッパのように山へ入り岩稜(岩根根)を登るとい  
うものではなく、キャンプ地の近くにある岩壁を登るとい  
うものです。ヨーロッパや日本へ広がりアメリカンスタイルの  
フリークライミングに挑戦する人が増えてきました。最後  
にエベレストの話をしたと思います。今エベレストでどうい  
ったことが起きているかということ、登頂する人の数が大変増  
えています。道具の進歩が大きな理由です。ではエベレスト登  
頂は安全になったのかということそうではありません。いくつか  
の隊が遭難・死亡事故を起こしています。昨今、中高年の登山ブ  
ームですが、体は衰えても自然条件は変わりませんので  
お気をつけいただきたいと思います。



## 今週行事

7月29日(木)

親睦例会: 18:00より

於: ノリタケの森 レストラン「キルン」にて

## 次週行事予定

8月5日(木)

ガバナー補佐訪問